

第 24 期中期行動計画

平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日

平成 29 年度 事業計画

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

平成 29 年 3 月
焼津商工会議所

はじめに

元気な人！元気な企業！元気なまち焼津

～ 地域と企業の希望ある明日を目指して ～

焼津商工会議所第9代会頭として、平成27年9月より前赤阪会頭の後を受け、第23期中期行動計画（平成26年4月～平成29年3月末）を実施してきました。そして、計画の検証もほぼ完了し、これを踏まえて、次期3年間の第24期中期行動計画を策定いたしました。

本計画は、私が焼津商工会議所会頭として任された舵取り役の海図として策定いたしました。

第23期では、焼津を元気にしたいという一念で、市行政を始め、関係機関の皆様方と一体となって地域経済の振興に取り組んできました。これからの3年間は、その一体感を土台として『元気な人、元気な企業、元気なまち焼津、～地域と企業の希望ある明日を目指して～』を基本方針に会員の皆様と共に計画の5つの施策を進めていきます。

第1の施策「産業振興施策の推進」は、市内産業全体の活性化を図るため、創業・事業承継等、会議所の経営支援体制の強化・充実に努め、併せて焼津水産ブランドを始めとする地域再生ビジョンの展開、市内イベント等の地域活性化支援等に取り組んでいきます。

第2の施策「会議所経営強化施策の推進」は、会議所の経営強化のため、年間30会員の純増を目指し会議所会員が一体となって取り組んでいきます。会員のための労働保険・各種共済制度の充実、会議所情報の発信強化、部会・特別委員会・重点事業検討員会・青年部・女性会活動の充実等、そして会議所運営全般にPDCAサイクルを徹底することにより、各事業の成果の向上に取り組めます。

第3の施策「政策提言・意見要望活動の強化」は、市・県・国への提言活動を積極的に推進していきます。会議所のもつ多面的な立場から、多様化する地方経済の問題点・課題を整理し、産業界としての意見を取り纏め、行政施策に反映するよう取り組んでいきます。

第4の施策「広域連携施策の推進」は、5市2町で取り組んでいるDMO設立等による広域観光の推進、地域経済団体等と合同して取り組んでいる志太三市合同企業ガイダンス、販路拡大事業等の広域連携事業の更なる拡大を図っていきます。

第5の施策「地方創生施策の推進」は、市を始めとする関係11機関の協働事業として進められている「焼津未来創生総合戦略」に積極的に参画し、確実に成果を上げていきます。

本計画策定にあたり、5つの施策のもと、27の基本事業と80余の事務事業を体系的に目的と手段の関係で整理し、施策には6つの成果指標を、基本事業には69の成果指標を目標値として設定しました。施策・基本事業の目標値の達成状況を毎年度確認し、手段としての事務事業を事後評価することで改革改善につなげ目標値の達成に取り組めます。

3年間を通して、正副会頭・役員・議員・部会・女性会・青年部等、会員が一丸となり、焼津の元気とオール焼津による経済再生を早期に達成できるよう本計画の確実な推進を図っていきます。

平成29年3月

焼津商工会議所

会頭 久野 匠一

第 24 期中期行動計画

目 次

■ 計画策定の趣旨	1
■ 計画の進行管理	1
■ 計画の基本方針	1
■ 施策別計画の構成	2
■ 施策の体系図	3
■ 施策別計画	4
1 産業振興施策の推進	4
2 商工会議所経営強化施策の推進	9
3 政策提言・意見要望活動の強化	15
4 広域連携施策の推進	17
5 地方創生施策の推進	19
■ 第 24 期中期行動計画「略語」説明	22